

スリムスタンド

取付・取扱説明書

この度は、「スリムスタンド」をご採用いただき、ありがとうございます。
商品施工に関しては、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき、
正しい施工とご使用をお願い致します。

注意事項

⚠ 施工上のご注意

- 分解・改造・用途以外の使用は絶対にしないでください。ケガ・事故の原因となります。
- 施工に関しましては、専門の工事業者様へご依頼ください。
- 塩害環境に厳しい地域では錆びやすくなりますので、取付環境には充分ご注意ください。
- 塗装カラーとステンレスヘアラインでは、寸法・形状が異なります。詳細は、P.2の【各部名称】・【商品寸法図】をご確認ください。
- 指示のある部品はすべて確実に(ネジ等は止める面に対し、傾かないよう垂直に)締めてください。
- 指定の部品以外は使用しないでください。
- 水平、垂直を保つように施工してください。変形、故障、機能低下の原因となります。
- コンクリートまたはモルタルの養生期間は十分(4日~7日)にとり、養生期間中は、重いものを乗せたり、振動させたりしないようお施主様や他の工事業者をお願いするか、その旨注意表示をしてください。
- モルタル用に海砂を使用すると、塩分により腐食等の原因となりますので使用しないでください。
- モルタル等の急結剤は腐食の発生促進作用がありますので使用しないでください。
- 商品にコンクリートやモルタル等が付着しないよう養生を行なってください。塗料剥がれ・腐食の原因となります。付着した場合は速やかに清掃してください。養生を行う際は、塗装部分に直接テープを貼らないようにしてください。
- リシンなどの外壁材をかけないでください。塗料剥がれや変色の原因となります。
- 作業終了後の商品に、キズ、ヘコミなどが無いか確認してください。
- お客様が施工中に破損された本商品につきましては、お取替え等は出来ませんのでご了承ください。
- 製品表面にキズをつけますと腐食の原因となりますので取扱には十分ご注意ください。
- 施工後に取付具合をもう一度お確かめください。

⚠ 使用上のご注意

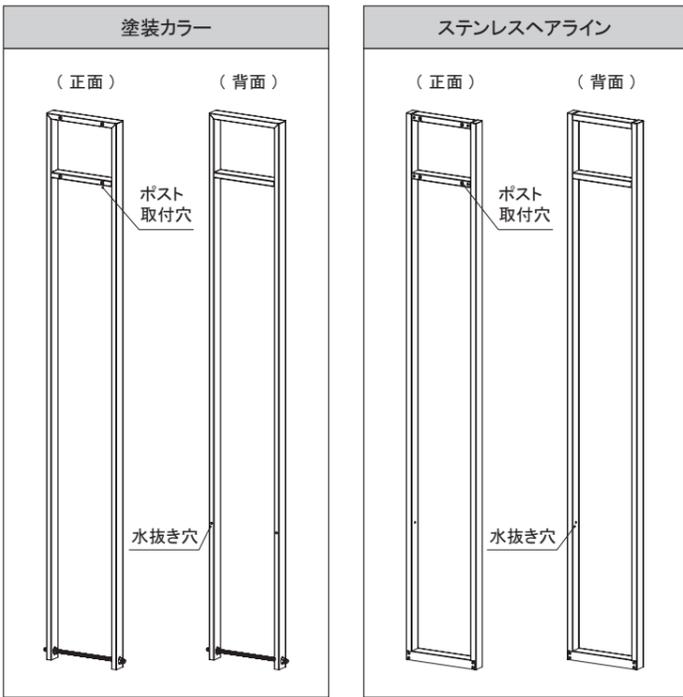
- 製品の切断面は安全に配慮して処理を施してありますが、ケガをする場合がありますので十分ご注意ください。また本来の目的以外での使用はしないでください。
- 商品に寄り掛かったり、ぶら下がったり、過度の荷重をかけないでください。ケガ・事故の原因となります。
- 破損したままでの使用は絶対にやめてください。
- 摩擦や引っ掻き等により塗装部分がキズつくことがありますので、取り扱いにはご注意ください。
- 本商品は金属製のため環境条件によっては、塗装部分に変色・シミ・錆等が生じることがあります。ご理解の上ご使用ください。
- 火気を近づけないでください。変色・塗装剥がれの原因となります。
- 定期的に各部の点検・清掃を行なってください。
- 商品を廃棄される場合はお住まいの地域の取り決めに基づいた処理をお願いします。

同梱部品

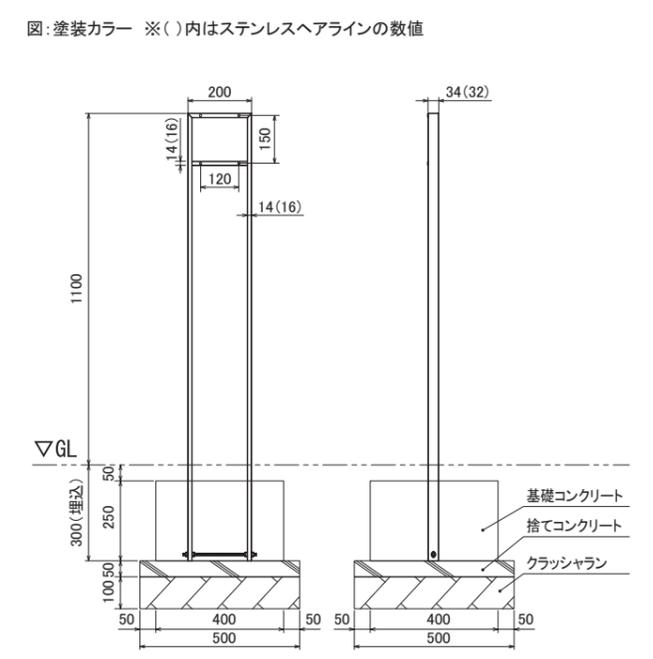
No.	同梱部品	数量	単位
1	スタンド本体 	1	台
2	付属品セット		
	取付・取扱説明書	1	枚
	スリムヘッド小ネジ(M5×10)	4	本
	樹脂ワッシャー(M5用)	4	個

※ポストは別途ご用意ください。

各部名称

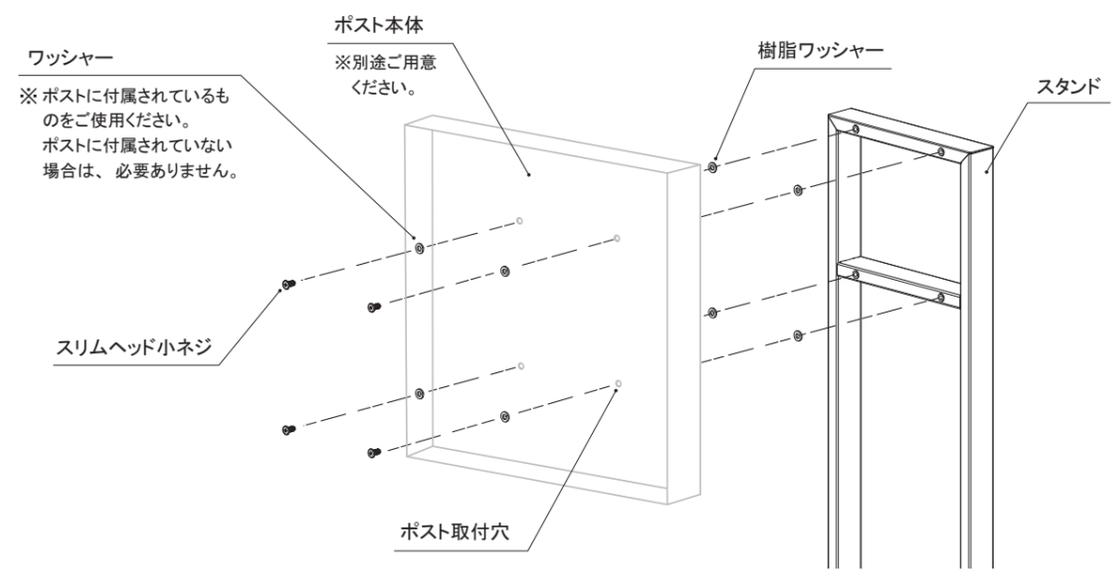


商品寸法図



施工手順

③ 本商品に付属されている樹脂ワッシャー・スリムヘッド小ネジと、ポストに付属されているワッシャーで、ポストの取付穴を通しスタンドに取り付けます。
※ 樹脂ワッシャーはポスト本体とスタンドの間に入れます。

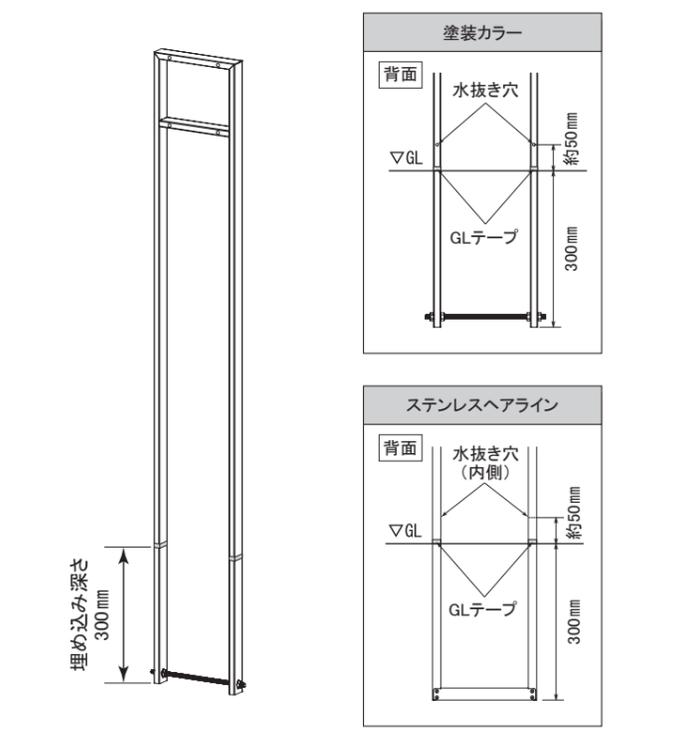


注意

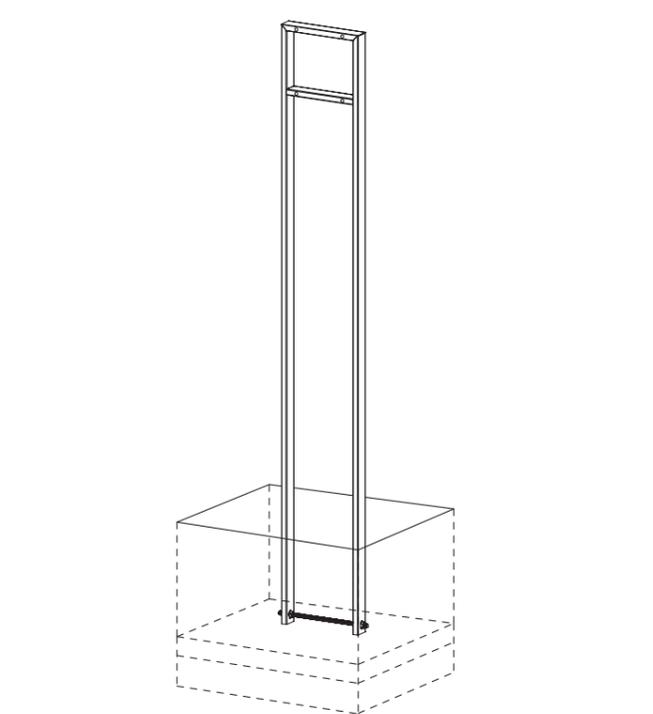
- ・ポストは別途ご用意ください。
- ・スリムスタンドへのポスト取り付けには、ポストに付属されている、プラグ、ネジ、スペーサー等は使用しません。スリムスタンドに付属されているスリムヘッド小ネジと樹脂ワッシャーを用いて取り付けてください。
- ・スリムヘッド小ネジの締めすぎにご注意ください。また、緩みがないよう取り付けてください。

施工手順

① 埋め込み深さが分かるようGLラインにテープなどで目印をつけます。



② 基礎穴を掘り、クラッシュランを敷き、捨てコンクリートを打設します。スタンドを垂直・水平に設置し、基礎コンクリートで固定します。



注意

- ・埋め込み深さ300mmを確保した上で、GLラインにテープ等を用いて目印を付けてください。
- ・スタンド背面にある水抜き穴は埋めないようご注意ください。

注意

- ・スタンドの内部にコンクリートが入らないように注意してください。
- ・金属製品に異種金属を接触させないでください。接触する恐れがある場合は、テープを巻くなどの絶縁処理を行ってください。

お手入れ方法

- 砂ほこり等の汚れは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布またはスポンジにしみ込ませてお拭き取りください。汚れが落ちたら最後に水で湿らせた布で洗剤をきれいに拭き取ってください。拭き取る際は、キズがつかないようにご注意ください。ヘアラインの場合は、目に沿って拭いてください。
- 海水など塩分を含んだものやゴミなどの付着物を放置すると錆発生の原因となりますので、必ず拭き取ってください。
- 塩害環境に厳しい地域では錆びやすくなりますのでご注意ください。また、鉄粉など表面に付着したまま放置すると錆が発生しますので、必ず拭き取ってください。
- 金属の切断面は安全に配慮し処理を施していますが、ケガをする場合がありますので素手で触れないようご注意ください。

注意

- ・お手入れの際、研磨剤入りのクレンザー等は、本体表面にキズをつける恐れがあるため使用しないでください。
- ・シンナー、ベンジン、ワックス、石油、塩素系溶剤等は塗装を剥がす恐れがあるため使用しないでください。
- ・塩酸などの酸類は、錆の原因となるため使用しないでください。

改良のために予告なしで製品の一部を変更することがありますので、予めご了承下さい。